

特別演題プログラム

会頭講演 6月9日(土) 11:10~11:50 第1会場

漢方医～癒し人

座長：若山 育郎 (関西医療大学 保健医療学部)

演者：後山 尚久 (大阪医科大学健康科学クリニック)

特別講演 1 6月9日(土) 10:00~11:00 第1会場

くすり使いになるな ～三谷和合の哲学～

座長：中田 敬吾 (医療法人聖光園 細野診療所)

演者：三谷 和男 (医療法人 三谷ファミリークリニック/奈良県立医科大学)

特別講演 2 6月9日(土) 15:00~16:00 第1会場

統合医療としての漢方医学の形

座長：後山 尚久 (大阪医科大学健康科学クリニック)

演者：安井 廣迪 (安井医院)

特別講演 3 6月10日(日) 11:00~12:00 第11会場

日本の医療の構造改革 変わるのは、今だ！

座長：佐藤 弘 (一般社団法人 日本東洋医学会 会長)

演者：鈴木 康裕 (厚生労働省医務技監)

教育講演 1 6月9日(土) 9:00~10:00 第1会場

『医心方』にみる病名と今日の病名

座長：花輪 壽彦 (北里大学東洋医学総合研究所 名誉所長)

演者：榎 佐知子 (日本医史学会/作家)

教育講演 2 6月9日(土) 16:15~17:15 第1会場

現代に生きる日本伝統医療—肛門外科専門医からの発信—

座長：井齋 偉矢 (医療法人静仁会 静仁会静内病院)

演者：黒川 彰夫 (黒川梅田診療所)

教育講演 3 6月9日(土) 17:30~18:30 第1会場

生薬・漢方薬に関する医薬品情報の取り扱い方

座長：朝日 通雄 (大阪医科大学生命科学講座 薬理学教室)

演者：牧野 利明 (名古屋市立大学大学院薬学研究科 生薬学分野)

特別演題プログラム

教育講演 4

6月10日(日) 13:15~14:15 第2会場

脳内ネットワークから見た漢方薬の効き方

抑肝散は脳神経線維の保護作用がある

座長：向井 誠 (ムカイ・クリニック)

演者：仁井田りち (慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室)

日本東洋医学会学術賞受賞講演

6月9日(土) 13:45~14:45 第1会場

座長：佐藤 弘 (一般社団法人 日本東洋医学会 会長)

オレキシン分泌抑制を介した抑肝散の作用

～抗ストレス効果・モルヒネ耐性抑制効果について～

久光 正 (昭和大学 副学長)

《傷寒論》～厥陰病の病態解析～上熱下寒証の検討

金子 幸夫 (金子医院)

特別演題プログラム

シンポジウム 1

6月8日(金) 12:10~15:30 第1会場

漢方で治すワザ競演

座長：古賀 実芳（東京慈恵会医科大学附属病院 総合診療部漢方外来）
河野 恵子（社会医療法人博愛会相良病院 麻酔科）

- S1-1 甘麦大棗湯「気の除細動器」
南澤 潔（鉄蕉会亀田総合病院）
- S1-2 働く女性を応援する漢方—休職から復職を支えた漢方症例 6 症例を経験して
中原 恭子（医療法人社団女性クリニックラポール）
- S1-3 糖尿病患者の急性感音難聴に対する八味丸の有効性
竹越 哲男（竹越耳鼻咽喉科医院）
- S1-4 産婦人科領域で西洋医学的治療が困難で漢方薬が劇的に効いた 5 症例
岡村 麻子（つくばセントラル病院）
- S1-5 真武湯の皮膚疾患への応用 ～裏寒虚証を見逃さない～
内海 康生（内海皮フ科医院）
- S1-6 排尿・排便関連愁訴に対する芍帰膠艾湯の効用
川口 哲（島原こころのクリニック）
- S1-7 甘麦大棗湯の脈候について
有光 潤介（金沢大学附属病院 漢方医学科）
- S1-8 漢方治療が有効であった社交不安障害の 2 症例
河野 恵子（社会医療法人博愛会相良病院 麻酔科）
- S1-9 よわたったときの炙甘草湯～消耗した痛み炙甘草湯が有効であった 2 例～
古賀 実芳（東京慈恵会医科大学附属病院 総合診療部漢方外来）

シンポジウム 2

6月8日(金) 15:40~18:00 第1会場

漢方エビデンス競演

座長：喜多 敏明（辻仲病院柏の葉 漢方未病治療センター）
恵紙 英昭（久留米大学医療センター 先進漢方治療センター／
久留米大学医学部 神経精神医学講座）

- S2-1 生体システムに作用する漢方薬のエビデンス研究—脾と腎のシステムを中心に—
喜多 敏明（辻仲病院柏の葉 漢方未病治療センター）
- S2-2 高齢者呼吸器疾患における補剤によるQOL向上
加藤 士郎（野木病院）
- S2-3 循環器内科と漢方について、基礎医学から考察する臨床のエビデンス
横川 晃治（よこかわクリニック）
- S2-4 妊娠中の漢方。羊水減少に五苓散が効く。
榎本 深（秋山記念病院）
- S2-5 フクロウ型の病態と治療法～苓桂朮甘湯、治打撲一方を含めた薬物について～
恵紙 英昭（久留米大学医療センター 先進漢方治療センター／
久留米大学医学部 神経精神医学講座）

特別演題プログラム

シンポジウム 3

6月8日(金) 15:30~18:00 第2会場

一味の生薬から治療を考えるー黄耆ー

座長：峯 尚志 (峯クリニック)
山崎 武俊 (洛和会音羽病院 漢方内科)

- S3-1 慢性腎臓病、慢性腎不全に黄耆は有効なのか
小路 哲生 (香川県済生会病院 腎臓内科)
- S3-2 黄耆の薬理
牧野 利明 (名古屋市立大学大学院薬学研究科 生薬学分野)
- S3-3 中医学から見た黄耆について
菅沼 栄 (大阪北摂研究会)
- S3-4 小児の長引く中耳炎・鼻炎と黄耆建中湯
今中 政支 (いまなか耳鼻咽喉科)
- S3-5 透析患者の重症虚血肢(CLI)に対して補陽還五湯が有効であった一例
福岡 正平 (大津赤十字病院 心臓血管外科)
- S3-6 泌尿器科領域の帰耆建中湯の使用経験から黄耆の意義を考える
関口 由紀
(女性医療クリニック LUNA グループ LUNA 骨盤底トータルサポートクリニック)
- S3-7 三焦経から黄耆をたどるー皮膚・肺・腎をめぐる黄耆の不思議ー
峯 尚志 (峯クリニック)
- S3-8 なぜたくましくなるのかー小児における黄耆建中湯処方の意義ー
紀 優子 (きの小児科医院)

シンポジウム 4

6月9日(土) 9:00~11:00 第2会場

難治性皮膚疾患の東洋医学的アプローチ

座長：夏秋 優 (兵庫医科大学 皮膚科学)
前田 学 (医療法人新生会 八幡病院 皮膚科)

- S4-1 難治性円形脱毛症に対する漢方治療
山本 篤志 (国立病院機構神戸医療センター 皮膚科/神戸百年記念病院 和漢診療科)
- S4-2 本音で語る！アトピー性皮膚炎治療における漢方の実力、臨床力、癒し力！！
夏秋 優 (兵庫医科大学皮膚科学)
- S4-3 アトピー性皮膚炎に対するはりきゅう治療の挑戦
江川 雅人 (明治国際医療大学鍼灸学部 はり・きゅう学講座)
- S4-4 尋常性乾癬の漢方治療
高橋 邦明 (高橋皮膚科)
- S4-5 各種膠原病に対する漢方療法の実際
前田 学 (医療法人新生会八幡病院 皮膚科)

特別演題プログラム

シンポジウム 5

6月9日(土) 9:00~11:30 第5会場

深く学びたい漢方

座長：横田 直美（よこたクリニック）
吉富 誠（公立栲原病院）

S5-1 総合診療科からの対診カルテより～動悸に対する漢方治療

矢数 芳英（東京医科大学病院 麻酔科）

S5-2 難病・久病に対し補気陰を中心とした治療を検討する

日笠 久美（河崎医院附属淡路東洋医学研究所）

S5-3 先人から学ぶ虚火証のとらえ方

中本 かよ（佳代子）（一般財団法人大阪漢方医学振興財団附属診療所）

S5-4 腎虚と補腎の概念の変遷を応用した臨床

加島 雅之（熊本赤十字病院 総合内科／総合診療科）

シンポジウム 6

6月9日(土) 14:20~16:20 第5会場

救急医療での漢方の実践、漢方の実力

座長：有島 武志（医療法人宝有会 ありしま内科）
神應 知道（新町クリニック健康管理センター）

S6-1 消化器救急および内視鏡診療の現場における漢方の力

坂田 雅浩（独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター 消化器・肝臓内科）

S6-2 救急集中治療領域における東洋医学的アプローチトータリストの視点からー

神應 知道（新町クリニック健康管理センター）

S6-3 外科における漢方

松岡 尚則（東邦大学医学部東洋医学科／公益財団法人研医学会）

S6-4 低栄養状態に対する漢方の底力

有島 武志（医療法人宝有会 ありしま内科）

シンポジウム 7

6月9日(土) 16:30~18:30 第5会場

外科系診療科で活躍できる漢方の魅力

座長：千福 貞博（センブククリニック）
福岡 正平（大津赤十字病院 心臓血管外科部）

S7-1 外科的侵襲と漢方

岩垣 博巳（独立行政法人国立病院機構福山医療センター）

S7-2 外科系外来診療の漢方

千福 貞博（センブククリニック）

S7-3 女性診療科としての産婦人科分野で活躍できる漢方の魅力

梶山 広明（名古屋大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座）

S7-4 漢方はERAS (Enhanced recovery after surgery) を凌駕できるのか

福岡 正平（大津赤十字病院 心臓血管外科）

S7-5 外科の漢方医学

今津 嘉宏（芝大門いまづクリニック）

特別演題プログラム

シンポジウム 8

6月9日(土) 16:45~18:15 第8会場

鼎談 昭和漢方の風雲児 三谷和合先生を語る

進行： 峯 尚志 (峯クリニック)
稲井 理仁 (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック)
三谷 和男 (三谷ファミリークリニック)
中田 敬吾 (医療法人聖光園 細野診療所)

シンポジウム 9

6月10日(日) 9:00~11:30 第1会場

私の漢方・蘭方融合療法

統括コーディネーター：
萩原 圭祐 (大阪大学大学院医学系研究科 先進融合医学共同研究講座)
座長： 千福 貞博 (センブククリニック)
向坂 直哉 (医療法人向坂医院)

- S9-1 在宅漢方 ～終末期まで漢方を使う～
山口 竜司 (山口診療所)
- S9-2 フレイル・サルコペニアは克服できるのか？
～多施設共同臨床研究から見てきたもの～
向坂 直哉 (医療法人向坂医院)
- S9-3 難治性皮膚疾患における先進医学と伝統医学の融合治療について
田原真由子 (大阪大学大学院医学系研究科 皮膚科学教室)
- S9-4 感染珊瑚状腎結石に対する内視鏡手術周術期における猪苓湯合補中益気湯による
腎盂腎炎急性増悪抑制効果
石戸 則孝 (倉敷成人病センター 泌尿器科)
- S9-5 中高年女性 50 例の高血圧治療に併用して有効であった漢方薬の解析
加藤 士郎 (野木病院/協和中央病院東洋医学センター/筑波大学附属病院)
- S9-6 糖尿病治療における漢方治療の有用性を考える
吉田 麻美 (藍野病院 内科)

特別演題プログラム

シンポジウム 10 6月10日(日) 9:00~11:30 第3,4会場

難治性疾患に対する漢方と鍼灸のアプローチ

座長：小暮 敏明（地域医療機能推進機構 群馬中央病院 和漢診療科）
坂口 俊二（関西医療大学保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科）

S10-1 悪性疾患に対する漢方治療

清水 雅行（医療法人社団宏洋会 清水内科外科医院）

S10-2 抗がん剤の副作用に対する鍼灸治療の効果

福田 文彦
（明治国際医療大学 はり・きゅう学講座／大阪大学大学院 医学系研究科 総合医療学講座）

S10-3 入院で診る附子剤の適応について

田原 英一（飯塚病院 東洋医学センター 漢方診療科）

S10-4 脳血管障害後遺症に対する鍼灸治療

粕谷 大智（東京大学医学部附属病院リハビリテーション部鍼灸部門）

S10-5 難治性顔面神経麻痺の鍼治療

蛭子 慶三（東京女子医科大学 東洋医学研究所）

S10-6 腎不全の漢方治療

長坂 和彦（諏訪中央病院東洋医学科）

シンポジウム 11 6月10日(日) 13:25~15:25 第11会場

病院医療における鍼灸－鍼灸で病院はこう変わる－

座長：若山 育郎（関西医療大学 保健医療学部）
形井 秀一（筑波技術大学 保健科学部 保健学科 鍼灸学専攻）

S11-1 病院鍼灸の実施による医療従事者の変化 ―当院の事例について―

古谷 陽一（市立砺波総合病院 東洋医学科）

S11-2 東海大学における鍼灸の歴史と変遷

高士 将典（東海大学医学部附属大磯病院 鍼灸治療室）

S11-3 会津医療センターにおける鍼灸について

鈴木 雅雄（福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座）

S11-4 病院における鍼灸外来の対応、満足度調査と今後の課題について

田中耕一郎（東邦大学医療センター大森病院 東洋医学科）

特別演題プログラム

ワークショップ 1 6月8日(金) 15:30~17:30 第5会場

私の口訣 ~こういう症候があればまず漢方！

座長：山川 淳一 (JA 長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院 漢方診療科)
宇野 智子 (愛知学院大学心身科学部 健康栄養学科)

ミニ講義

山川 淳一 (JA 長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院 漢方診療科)
宇野 智子 (愛知学院大学心身科学部 健康栄養学科)

WS1-1 症候・病名投与と方証相対、弁証論治の親和性

梁 哲成 (やんハーブクリニック)

WS1-2 一更年期障害の治療ーホットフラッシュの裏に隠れた水毒を無視するべからず

丸山 綾 (一般財団法人 健康医学協会 霞が関ビル診療所 婦人科)

WS1-3 妊娠中マイナートラブルを漢方で解決する

中山 毅 (浜松医科大学 産婦人科学教室)

WS1-4 瘀血と冷えから探れ！「頻尿」「排尿痛」「排尿困難」

宮原 誠 (入間川病院 泌尿器科)

ワークショップ 2 6月9日(土) 16:10~18:30 第3会場

会頭企画特別ワークショップ

座長：後山 尚久 (大阪医科大学健康科学クリニック)

コメンテーター：柳堀 厚 (露仙堂クリニック)

WS2-1 帰脾湯証の不眠、鉄欠乏性貧血に対し、帰脾湯単独投与が無効で帰脾湯合四物湯加減が奏効した2症例の臨床的検討

清水 正彦 (清水医院)

WS2-2 集中治療領域での漢方の底力：ショックと大量胸水に対して漢方エキス製剤が治療奏効した一例

川島 希 (名古屋大学医学部附属病院小児科)

WS2-3 大防風湯を用いた腎の裏の防衛により改善した非結核性抗酸菌症

仙頭正四郎 (一般財団法人高雄病院京都駅前診療所)

WS2-4 高齢心不全患者におけるトルバプタン、五苓散併用効果の臨床的検討

玉野 雅裕 (協和中央病院東洋医学センター)

WS2-5 関節リウマチに生物学的製剤やメトトレキサートを活かすための漢方

野上 達也 (富山大学附属病院)

WS2-6 蜂窩織炎における漢方治療の意義

吉永 亮 (飯塚病院東洋医学センター漢方診療科)

WS2-7 非典型溶血性尿毒症症候群 (aHUS) の標準的治療に対する当帰芍薬散の併用で、治療効果を増し医療費を軽減する先進的試み

小野 孝彦 (国際医療福祉大学熱海病院腎臓内科・漢方内科)

WS2-8 脾虚の3症例を元にした全身性エリテマトーデスにおける蘭方、漢方併用療法について

野崎 高正 (日本大学内科学系血液膠原病内科)

特別演題プログラム

ワークショップ 3 6月9日(土) 14:50~15:50 第9会場

AMR (薬剤耐性) 対策セッション

座長：三谷 和男 (三谷ファミリークリニック)
前田 稔彦 (まえだ耳鼻咽喉科クリニック)

WS3-1 AMR (薬剤耐性) の世界・日本の現状と、日本のアクションプランを含む AMR 対策

齋藤 浩輝 (World Health Organization (WHO))

WS3-2 AMR 対策に活かす漢方治療

津田篤太郎 (聖路加国際病院 リウマチ膠原病センター)

ワークショップ 4 6月9日(土) 16:00~17:30 第9会場

漢方で機能性身体症候群 (FSS) を考える ~専門的治療と合併の対応~

座長：岡 孝和 (国際医療福祉大学医学部 心療内科学)
奥見 裕邦 (近畿大学医学部内科学 心療内科部門)

WS4-1 慢性頭痛 (新規発症持続性連日性頭痛の2症例)

來村 昌紀 (らいむらクリニック)

WS4-2 機能性身体症候群における機能性消化管障害の東洋医学的解釈

奥見 裕邦 (近畿大学医学部内科学 心療内科部門)

WS4-3 慢性疲労症候群

千々岩武陽 (福岡歯科大学 心療内科学分野)

WS4-4 起立性調節障害~漢方と心理療法の効果比較~

藤田 仁志 (藤田小児科内科医院)

WS4-5 機能性高体温症 (心因性発熱)

岡 孝和 (国際医療福祉大学医学部 心療内科学)

ワークショップ 5 6月9日(土) 17:00~18:30 第12会場


これだけは覚えてほしい鍼灸

座長：山田 秀和 (近畿大学医学部奈良病院 皮膚科)
堀口三恵子 (コウ鍼灸治療院)

WS5 気虚・気滞・気逆の配穴ー増毛症例ー

中村 真理 (森ノ宮医療大学/まり鍼灸院)

特別演題プログラム

ワークショップ 6  6月10日(日) 9:00~10:30 第5会場

<産婦人科セッション 1>不妊

これが不妊の治療だ！～輝ける未来のために～

座長：村上 節（滋賀医科大学産科学 婦人科学講座）
山下 仁（森ノ宮医療大学大学院 保健医療学研究科）
浮田 徹也（医療法人せせらぎ会 浮田クリニック）

WS6-1 西洋医学が漢方治療の中にみつけたもの～漢方治療が不妊難民を救う～

原 利夫（はらメディカルクリニック）

WS6-2 鍼灸が不妊治療に役立つ理由

木津 正義（明生鍼灸院）

WS6-3 漢方不妊治療の本質とは～五臓六腑みな妊娠せしむ、ひとり子宮のみにあらず～

寺師 碩甫（玄和堂診療所）

ワークショップ 7  6月10日(日) 10:30~12:00 第5会場

<産婦人科セッション 2>PMS（月経前症候群）

これが PMS（月経前症候群）の治療だ！～女性の笑顔のために～

座長：安田 勝彦（関西医科大学総合医療センター 産婦人科）
清水 洋二（中和医療専門学校 あはき関係科）
梶本めぐみ（関西医科大学総合医療センター 産婦人科）

WS7-1 PMS ベストプラクティス ～ 漢方？ ホルモン剤？ SSRI？ 併用？

高松 潔（東京歯科大学市川総合病院 産婦人科）

WS7-2 PMS に対する鍼灸治療の効果

田口 玲奈（明治国際医療大学 鍼灸学部 はり・きゅう学講座）

WS7-3 PMS には漢方治療—漢方薬のよさ

浮田 徹也（医療法人せせらぎ会 浮田クリニック）

ワークショップ 8 6月10日(日) 13:25~14:55 第5会場

痛みに克（か）つ！—疼痛の東洋医学的治療指針（湯液と鍼灸）—

座長：植田 圭吾（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 岡山県南東部(玉野) 総合診療医学講座）
新沢 敦（にいざわ内科・漢方クリニック）

WS8-1 複数の医療機関を受診し器質的疾患を見逃された難治性疼痛の2症例

矢数 芳英（東京医科大学病院 麻酔科/温知堂矢数医院）

WS8-2 線維筋痛症に対する鍼灸治療のトピックス

伊藤 和憲（明治国際医療大学 鍼灸学部 はり・きゅう学講座）

WS8-3 口腔顔面領域の慢性痛に対する東洋医学的治療指針

山口孝二郎（鹿児島大学病院 漢方診療センター）

WS8-4 一次性頭痛に克つ

菊池 友和（埼玉医科大学 東洋医学科）

WS8-5 慢性頭痛の漢方治療

植田 圭吾（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 岡山県南東部(玉野) 総合診療医学講座）

特別演題プログラム

ワークショップ 9

6月10日(日) 14:55~16:25 第5会場

精神科領域での漢方と鍼灸のアプローチ

座長：岡本 英輝（国際医療福祉大学医学部 教授）

正山 勝（医療法人好寿会 美原病院）

WS9-1 梁下野（25 野）が萎縮している女性の特徴について～ 産後発症例が多く長く 適応障害と診断されている薬剤過敏の患者群

仁井田りち（慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室）

WS9-2 台座灸を用いたセルフケアが不眠に与える影響

鍋田 智之（森ノ宮医療大学 保健医療学部 鍼灸学科）

WS9-3 うつ病診療における身体症状と漢方治療

正山 勝（医療法人好寿会 美原病院）

WS9-4 期待の心療鍼灸

南 治成（南心堂鍼灸治療室）

WS9-5 五臓論を簡便化した問診による漢方薬の使い分け

岡本 英輝（国際医療福祉大学 医学部）

特別演題プログラム

パネルディスカッション

6月10日(日) 13:25~16:25 第1会場

漢方診察(四診)について議論しよう

座長：小田口 浩(北里大学東洋医学総合研究所)

趣旨説明

小田口 浩(北里大学東洋医学総合研究所)

講演 腹診の標準化について

並木 隆雄(千葉大学大学院医学研究院 和漢診療学)

実技セッション 第1部 舌診/第2部 腹診

パネリスト：新井 信(東海大学医学部専門診療学系 漢方医学)
嶋田 豊(富山大学大学院医学薬学研究部 和漢診療学講座)
並木 隆雄(千葉大学大学院医学研究院 和漢診療学)
花輪 壽彦(北里大学東洋医学総合研究所 名誉所長)
三瀧 忠道(福島県立医科大学会津医療センター 漢方医学講座)
村松 慎一(自治医科大学地域医療学センター 東洋医学部門)

特別演題プログラム

漢方薬剤師セミナー 6月10日(日) 13:25~14:55 第12会場

座長：伊藤美千穂(京都大学大学院薬学研究科 薬品資源学)
矢久保修嗣(明治薬科大学)

漢方を使った治療に積極的な大学病院での診療

柴原 直利(富山大学 和漢医薬学総合研究所 漢方診断学分野)

エビデンスを強く要求される大学病院での診療

植月 信雄(京都大学医学部附属病院 麻酔科)

クリニックでの診療と処方意図—ある日の診療から

足立 秀樹(あだち医院/慈恵会医科大学附属病院)

平安堂薬局における漢方薬取り組みと対応の今昔

清水 眞知(平安堂薬局)

東洋医学セミナー 1 6月9日(土) 14:20~15:20 第2会場

座長：峯 尚志(峯クリニック)
向井 誠(ムカイ・クリニック)

漢方の源流 — 盱江医学、南康医学など江西中医学からの恵み —

蔡 曉明(蔡鍼灸院)

東洋医学セミナー 2 6月10日(日) 15:30~16:30 第11会場

中医師の立場から漢方を語る

座長：戴 毅(学校法人兵庫医科大学 兵庫医療大学 薬学部 薬物治療学(漢方医学))
日笠 久美(河崎医院附属 淡路東洋医学研究所)

1 中医学と日本漢方が持つ難病を治す底力

王 強((株)EMシステムズ ブリック薬局漢方相談室/南京中医薬大学)

2 日本における中医学の応用

菅沼 栄(大阪北摂中医学研究会)

医師と鍼灸師のための鍼灸セミナー 1 6月9日(土) 14:30~15:30 第12会場

座長：金子 泰久(呉竹学園 東洋医学臨床研究所)

鍼灸師のスポーツトレーナー日記(ゴルフ肘編)

早川 和浩(早川治療院)

医師と鍼灸師のための鍼灸セミナー 2 6月9日(土) 15:30~16:30 第12会場

座長：王 財源(関西医療大学大学院 保健医療学部)

鍼灸美容学における刺さない『審美六鍼』の応用

内山 卓子(内山はり・きゅう整骨院/関西医療大学)

特別演題プログラム

医師と鍼灸師のための鍼灸セミナー 3 6月10日(日) 9:00~10:00 第12会場

座長：中島 豊 (医療法人G & O レディースクリニック附設 漢方研究センター)

軽微な刺激で効かせる鍼法～体幹・下肢編～

岡西 裕幸 (大学堂鍼灸院/上海中医薬大学附属日本校)

医師と鍼灸師のための鍼灸セミナー 4 6月10日(日) 10:00~11:00 第12会場

座長：尾崎 朋文 (森ノ宮医療大学 保健医療学部 鍼灸学科)

子どものはり 呼吸器、消化器症状中心に

鈴木 信 (米山鍼灸院)

医師と鍼灸師のための鍼灸セミナー 5 6月10日(日) 11:00~12:00 第12会場

座長：若山 育郎 (関西医療大学 保健医療学部)

外来診療で用いる有効な一次性頭痛のポイント

菊池 友和 (埼玉医科大学 東洋医学科)

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 1 6月8日(金) 12:10~12:50 第11会場

座長：田中 秀一 (田中医院)

水嶋 丈雄 (医療法人 水嶋クリニック)

漢方医学とは何か

秋葉 哲生 (あきば伝統医学クリニック)

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 2 6月8日(金) 13:00~13:40 第11会場

座長：田中 秀一 (田中医院)

水嶋 丈雄 (医療法人 水嶋クリニック)

気血水について

今井 環 (いまい医院)

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 3 6月8日(金) 13:50~14:30 第11会場

座長：田中 秀一 (田中医院)

水嶋 丈雄 (医療法人 水嶋クリニック)

臨床に役立つ六と八

千福 貞博 (センプククリニック)

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 4 6月8日(金) 14:40~15:20 第11会場

座長：田中 秀一 (田中医院)

水嶋 丈雄 (医療法人 水嶋クリニック)

臨床に役立つ五臓

下村 裕章 (しもむら内科クリニック)

特別演題プログラム

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 5 6月8日(金) 15:30~16:10 第11会場

座長：佐藤 泰昌（岐阜県総合医療センター 産婦人科）
下村 裕章（しもむら内科クリニック）

漢方における患者さんの診方 I 望・聞・問診

西田 慎二（日本赤十字社和歌山医療センター 心療内科部）

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 6 6月8日(金) 16:20~17:00 第11会場

座長：佐藤 泰昌（岐阜県総合医療センター 産婦人科）
下村 裕章（しもむら内科クリニック）

漢方における患者さんの診法 II 切診

中田 英之（大阪大学大学院医学系研究科 先進融合医学共同研究講座／練馬総合病院
漢方医学センター）

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 7 6月8日(金) 17:10~17:50 第11会場

座長：佐藤 泰昌（岐阜県総合医療センター 産婦人科）
下村 裕章（しもむら内科クリニック）

処方直結する生薬

西田清一郎（医療法人和幸会 阪奈中央病院 漢方内科）

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 8 6月9日(土) 8:40~9:20 第11会場

座長：小田口 浩（北里大学東洋医学総合研究所）
西本 隆（西本クリニック）

鼻炎とめまい「利水の妙味」

前田 稔彦（まえだ耳鼻咽喉科クリニック）

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 9 6月9日(土) 9:30~10:10 第11会場

座長：小田口 浩（北里大学東洋医学総合研究所）
西本 隆（西本クリニック）

消化器疾患の漢方治療

及川 哲郎（北里大学東洋医学総合研究所）

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 10 6月9日(土) 10:20~11:00 第11会場

座長：小田口 浩（北里大学東洋医学総合研究所）
西本 隆（西本クリニック）

漢方で痛みを緩和させる・消滅させる

古賀 実芳（東京慈恵会医科大学 総合診療内科）

特別演題プログラム

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 11 6月9日(土) 11:10~11:50 第11会場

座長：小田口 浩 (北里大学東洋医学総合研究所)
西本 隆 (西本クリニック)

がんにつき合う漢方

元雄 良治 (金沢医科大学 腫瘍内科学)

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 12 6月9日(土) 14:20~15:00 第11会場

座長：金倉 洋一 (かなくらレディスクリニック)
吉田 麻美 (藍野病院 内科/栄養管理部)

風邪には漢方！

辰田 仁美 (労働者安全福祉機構 和歌山ろうさい病院 呼吸器内科)

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 13 6月9日(土) 15:10~15:50 第11会場

座長：金倉 洋一 (かなくらレディスクリニック)
吉田 麻美 (藍野病院 内科/栄養管理部)

漢方の得意技—冷え性の治療

川越 宏文 (ちぐさ東洋クリニック)

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 14 6月9日(土) 16:00~16:40 第11会場

座長：金倉 洋一 (かなくらレディスクリニック)
吉田 麻美 (藍野病院 内科/栄養管理部)

女性を不定愁訴から救う漢方処方

梶本めぐみ (関西医科大学総合医療センター 産婦人科)

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 15 6月9日(土) 16:50~17:30 第11会場

座長：金倉 洋一 (かなくらレディスクリニック)
吉田 麻美 (藍野病院 内科/栄養管理部)

きれいな肌になりたい！を叶えるための漢方の仕事

小林 裕美 (こばやし皮膚科クリニック)

医師と薬剤師のための漢方入門セミナー 16 6月9日(土) 17:40~18:20 第11会場

座長：金倉 洋一 (かなくらレディスクリニック)
吉田 麻美 (藍野病院 内科/栄養管理部)

超高齢社会における漢方の役割—腎虚概念とフレイル・サルコペニアについて

萩原 圭祐 (大阪大学大学院医学系研究科 先進融合医学共同研究講座)